

入 札 公 告

令和8年2月19日

次のとおり一般競争入札に付します。

社会福祉法人 広島市社会福祉協議会

会長 田 村 興 造

1 一般競争入札に付する事項

(1) 業務名

広島市社会福祉協議会広報紙発行業務

(2) 履行の内容等

入札説明書及び仕様書による。

(3) 履行期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(4) 予定価格

非公表

(5) 調査基準価格

予定価格の3分の2

(6) 履行場所

社会福祉法人広島市社会福祉協議会

広島市南区松原町5番1号

(7) 入札方式

本件業務は、開札後に入札参加資格の有無を確認する入札後資格確認型一般競争入札で入札執行する。

(8) 入札方法

ア 入札金額は、総価を記載すること。

イ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(9) 入札区分

本業務は、紙面による入札とする。所定の入札書及び入札金額内訳書を持参し、入札するものとする。

2 入札参加資格

次に掲げる入札参加資格を全て満たしていること。

(1) 地方自治法施行令第167条の4及び広島市契約規則（以下「規則」という。）第2条の規定に該当しない者であること。

(2) 広島市競争入札参加資格の「令和8・9・10年」の「物品の売買、借入れ、修繕及び製造の請負並びに役務（建設コンサルティングサービスに係る役務を除く。）の提供」の契約の種類「物品の売買、修繕及び製造の請負」の登録種目「01-01 一般印刷」及び契約の種類「役務の提供の施設維持管理業務を除く役務」の登録種目「30-04 広報・宣伝」に登録されている者であること。

(3) 広島市内に本店又は支店若しくは営業所を有する者であ

ること。

(4) 公告日から落札者の決定の日までの間のいずれの日においても、営業停止処分又は広島市の指名停止措置若しくは競争入札資格の取消しを受けていないこと。

3 一般競争入札参加資格確認申請書の配布方法

広島市社会福祉協議会のホームページ（<https://shakyo-hiroshima.jp/>）のトップページの「お知らせ」→「入札（業務）について」からダウンロードすることができる。

ただし、これにより難しい場合（ダウンロードできない場合の書類を含む。）は次により交付する。

(1) 配布期間

入札公告の日から令和8年3月8日（日）までの土曜日、日曜日及び祝日（振替休日を含む。）を除く毎日。午前8時30分から午後5時15分まで（ただし、正午から午後1時までを除く。）

(2) 配布場所

〒732-0822

広島市南区松原町5番1号

社会福祉法人広島市社会福祉協議会 ボランティア情報センター

電話 082-264-6408

4 契約条項を示す場所等

(1) 契約条項を示す場所

契約条項は、前記3（2）に同じ

(2) 入札書、入札説明書、仕様書等の配布方法

広島市社会福祉協議会のホームページ（<https://shakyo-hiroshima.jp/>）のトップページの「お知らせ」→「入札（業務）について」からダウンロードすることができる。

ただし、これにより難しい場合（ダウンロードできない場合の書類を含む。）は次により交付する。

ア 配布期間

入札公告の日から令和8年3月8日（日）までの土曜日、日曜日及び祝日（振替休日を含む。）を除く毎日。午前8時30分から午後5時15分まで（ただし、正午から午後1時までを除く。）

イ 配布場所

〒732-0822

広島市南区松原町5番1号

社会福祉法人広島市社会福祉協議会 ボランティア情報センター

電話 082-264-6408

(3) 契約条項、入札説明書、仕様書等に関する問合せ先

前記3（2）に同じ。

(4) 入札書の提出方法

入札書（入札金額内訳書を含む。）を持参する。

(5) 入札回数

入札回数は、3回限りとする。

(6) 入札・開札の日時及び場所

ア 入札日時

令和8年3月9日（月）午前11時

イ 開札日時

入札締切後、直ちに行う。

ウ 場所

広島市南区松原町 5 番 1 号

広島市総合福祉センター 5 階 団体交流スペース

(7) 開札

ア 入札参加者のうち開札の立会いを希望する者は、立ち会うことができる。(立ち会うことができる者は、1 者につき 1 名とする。)

イ 開札の結果、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札書を提出した者があるときは、落札者の決定を保留し、当該者を落札候補者とする。

ウ 落札候補者となるべき同価の入札をした者が 2 者以上あるときは、開札日の「翌日 (休日でない日)」にくじ引きにより落札候補者を決定する。ただし、同価の入札をした者の全てが立会している場合には、開札後直ちに、くじ引きにより落札候補者を決定する。この場合において、くじ引きをしない者がある場合には、当該入札事務に関係のない職員がその者に代わってくじ引きを行う。

5 一般競争入札参加資格確認申請書等の提出

落札候補者となった者は、一般競争入札参加資格確認申請書及び入札参加資格の確認に必要な書類 (以下「資格確認申請書等」という。) を持参等により提出しなければならない。

(1) 提出先

広島市南区松原町 5 番 1 号

社会福祉法人広島市社会福祉協議会 ボランティア情報センター

電話 082-264-6408

(2) 提出部数

提出部数は、1 部とする。

なお、提出した資格確認申請書等は、返却しない。

(3) 提出期限

令和 8 年 3 月 11 日 (水) の正午まで

ただし、4 (7) ウ本文によりくじ引きを行う場合などは、別途提出期限を指定する。

なお、提出期限までに提出できない場合は、その者のした入札を無効とする。

(4) その他

入札参加者は、資格確認申請書等を前記(3)の提出期限までに提出できるよう準備しておくこと。

6 一般競争入札参加資格の確認

一般競争入札参加資格の有無については、特別の定めがある場合を除き、開札日時を基準として、前記 5 により提出された資格確認申請書等により確認する。ただし、落札候補者が、開札日時以後、落札者の決定までの間に前記 2 (4) の営業停止処分、広島市の指名停止措置若しくは競争入札資格の取消しを受けたとき又はその他一般競争入札参加資格を満たさなくなったときは、その者のした入札を無効とする。

7 落札者の決定

前記 6 により落札候補者が一般競争入札参加資格を有すると

確認された場合は、当該落札候補者を落札者として決定する。

8 その他

(1) 入札保証金

免除

(2) 入札の無効

次に掲げる入札は、無効とする。

ア 本件公告に示した入札に参加する者に必要な資格のない者がした入札

イ 資格確認申請書等に虚偽の記載をした者がした入札

ウ 入札金額を訂正したもの

エ 前記 1 (4) の予定価格を上回る額の入札

オ 入札金額内訳書の提出がない入札

カ 入札書と入札金額内訳書の価格が一致しない入札

キ 入札金額内訳書の合計金額が内訳金額と不整合な入札

ク その他規則第 8 条各号のいずれかに該当する入札

(3) 契約保証金

要。ただし、規則第 3 1 条第 1 号、第 3 号に該当する場合は、免除する。詳細は、入札説明書による。

(4) 契約書の作成の要否

要

(5) 入札の中止等

本件入札に関して、天災地変があった場合又は入札参加者の談合や不穏な行動の情報があった場合など、入札を公正に執行することができないと判断されるときは、入札の執行を延期又は中止することがある。

(6) その他

詳細は、入札説明書による。

入 札 説 明 書

1 契約担当課

〒732-0822

広島市南区松原町5番1号

社会福祉法人広島市社会福祉協議会 ボランティア情報センター

電話 082-264-6408

2 調達内容

(1) 業務名

広島市社会福祉協議会広報紙発行業務

(2) 履行の内容等

広島市社会福祉協議会や市域の福祉団体の取り組み等に関する情報を掲載し、関係機関・団体等の窓口を通して広く市民等に無料配布することで、市民に地域福祉の動向を啓発し、福祉活動への参加を促すものである。

詳細は、別紙「仕様書」のとおり。

(3) 履行期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(4) 予定価格

非公表

(5) 調査基準価格

予定価格の3分の2

(6) 履行場所

社会福祉法人広島市社会福祉協議会

広島市南区松原町5番1号

3 入札方式

(1) 本件業務の入札方式は、入札後資格確認型一般競争入札である。

(2) 入札後資格確認型一般競争入札は、一般競争入札に参加する者の入札参加資格の確認を入札前に行わず、開札を行った後において、予定価格の制限の範囲内の価格をもって有効な入札書を提出した最低入札価格提示者（落札候補者）がある場合に、落札者の決定を保留した上、落札候補者に一般競争入札参加資格確認申請書及び入札参加資格の確認に必要な書類（以下「資格確認申請書等」という。）の提出を求め、その入札参加資格を有することを確認した場合に、落札者として決定するものである。

(3) また、最低入札価格提示者が次に掲げる場合に該当するときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって有効な入札書を提出した者のうち、次順位の入札価格提示者から順次、前記(2)と同様にして、その入札参加資格の有無を確認し、落札者を決定するものとする。

- ・入札参加資格を有していないと確認した場合
- ・無効な入札の場合

4 入札区分

本件業務は、紙面による入札とする。所定の入札書及び入札金額内訳書を持参し、入札するものとする。

5 入札に参加する者に必要な資格

次に掲げる入札参加資格を全て満たしていること。

- (1) 地方自治法施行令第167条の4及び広島市契約規則（以下「規則」という。）第2条の規定に該当しない者であること。
- (2) 広島市競争入札参加資格の「令和8・9・10年」の「物品の売買、借入れ、修繕及び製造の請負並

びに役務（建設コンサルティングサービスに係る役務を除く。）の提供」の契約の種類「物品の売買、修繕及び製造の請負」の登録種目「01-01 一般印刷」及び契約の種類「役務の提供の施設維持管理業務を除く役務」の登録種目「30-04 広報・宣伝」に登録されている者であること。

(3) 広島市内に本店又は支店若しくは営業所を有する者であること。

(4) 入札公告の日から開札日までの間のいずれの日においても、営業停止処分又は広島市の指名停止措置若しくは競争入札参加資格の取消しを受けていないこと。

6 一般競争入札参加資格確認申請書等の書類の配布方法

広島市社会福祉協議会のホームページ(<https://shakyo-hiroshima.jp/>)のトップページの「お知らせ」→「入札（業務）について」からダウンロードすることができる。

ただし、これにより難しい場合（ダウンロードできない場合の書類を含む。）は次により交付する。

(1) 配布期間

入札公告の日から令和8年3月8日（日）までの土曜日、日曜日及び祝日（振替休日を含む。）を除く毎日。午前8時30分から午後5時15分まで（ただし、正午から午後1時までを除く。）

(2) 配布場所

前記1に同じ。

7 契約条項を示す場所等

(1) 契約条項を示す場所及び問い合わせ先

契約条項は前記1に同じ。

(2) 仕様書等に関する質問

ア 仕様書等に関する質問がある場合は、次により、仕様書等に関する質問書を提出すること。

(ア) 提出期間

入札公告の日から令和8年3月2日（月）までの土曜日、日曜日及び祝日（振替休日を含む。）を除く毎日の午前8時30分から午後5時まで

(イ) 提出場所及び問合せ先

前記1に同じ。

(ウ) 提出方法

持参とする。

イ 前記アの質問に対する回答は、質問を受けた日の翌営業日以降において、次のとおり閲覧に供する方法で回答する。

(ア) 閲覧期間

入札公告の日から令和8年3月8日（日）までの土曜日、日曜日及び祝日（振替休日を含む。）を除く毎日の午前8時30分から午後5時まで

(イ) 閲覧場所

前記1に同じ。

8 入札の方法

(1) 入札金額は、総価（広島市社会福祉協議会広報紙発行業務に係る価格）を記載すること。

(2) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(3) 入札参加者は、入札書に記載する金額の算定根拠となった入札金額内訳書を作成し、入札書と同時に提出すること。入札金額内訳書の提出がない場合は、その者のした入札は無効とする。

9 入札書等の提出方法等

入札者及び入札金額内訳書を持参すること。

(1) 入札書

定型封筒（長形 3 号又は 4 号（JIS 規格）望ましい）に入れ、入札書に押印した印鑑と同じ印鑑で封印すること。封筒の表に「令和 8 年 3 月 9 日開札」「広島市社会福祉協議会広報紙発行業務に係る入札書 第 1 回在中」と朱書し、会社名を記載すること。作成方法は「入札書の封印の仕方」による（広島市社会福祉協議会ホームページに掲載）。

(2) 入札金額内訳書

入札書に記載した入札金額に対応した入札金額内訳書を、積算金額が他の者に知られないように積算し、封筒に入れて入札書に押印した印鑑と同じ印鑑で封印すること。封筒の表に「令和 8 年 3 月 9 日開札」「広島市社会福祉協議会広報紙発行業務に係る入札金額内訳書 第 1 回在中」と表示し、商号又は名称を記載（いずれも黒字で可）すること。作成方法は「入札金額内訳書の封印の仕方」による（広島市社会福祉協議会ホームページに掲載）。

なお、入札金額内訳書は入札書記載金額に対応した（金額が一致している）ものであること。作成方法は「入札金額内訳書の作成について」「入札金額内訳書記載例」による（広島市社会福祉協議会ホームページに掲載）。入札金額内訳書は、本会所定の様式（広島市社会福祉協議会のホームページに掲載）を使用して作成すること。

(3) 委任状（必要な場合のみ）

入札は原則として代表者又は届出代理人（代表者から継続して委任を受けている旨の届出がされている者）（以下「代表者等」という。）により行うこと。やむをえず代表者等でない者が、当該入札において代理人（届出代理人から委任を受けている復代理人を含む。）として入札する場合は、代表者等からの委任状を前記（1）の封筒に同封すること。（外国事業者にあつては、押印を署名に代えることができる。）

また、この場合、入札書の入札者住所氏名欄の記載は次の例のとおりとなるので、注意すること。

（入札者住所氏名欄の記載例）

〇〇市〇〇町〇番〇号

〇〇〇〇株式会社

代表取締役 〇〇 〇〇

上記代理人 〇〇 〇〇 印

なお、委任状は、本会所定の様式（広島市社会福祉協議会のホームページに掲載）を使用して作成すること。

(4) 誓約書

本業務に関して、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律並びに刑法に抵触する行為を行っていない旨の誓約書を作成し、入札開始前に提出すること。誓約書は前記 1 において交付する。

(5) 提出先

〒732-0822

広島市南区松原町 5 番 1 号

広島市社会福祉協議会 ボランティア情報センター

電話 082-264-6408

(6) 入札書等の提出後は、入札（開札）日時前であっても、提出された入札書の書換え、差換え又は撤回等は一切認めない。

10 入札・開札等

(1) 入札・開札の日時及び場所

ア 入札日時 令和 8 年 3 月 9 日（月）午前 11 時

イ 開札日時 入札締切後、直ちに行う。

ウ 場所 広島市南区松原町 5 番 1 号

広島市総合福祉センター 5 階 団体交流スペース

(2) 開札

ア 入札参加者のうち開札の立会いを希望する者は、立ち会うことができる。（立ち会うことができる

者は、1者につき1名とする。)

イ 入札参加者は、開札時刻後においては、開札場所に入室することはできない。

ウ 入札参加者は、開札場所に入室しようとするときは、入札執行職員の求めに応じ身分証明書又は入札権限に関する委任状を提示しなければならない。

エ 入札参加者は、開札場所入室後は開札終了までの間、入札執行職員又はその補助者が特にやむを得ないと認めた場合のほか、開札場所を退出することができない。

オ 開札の結果、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札書を提出した者があるときは、落札者の決定を保留し、当該者を落札候補者とする。

カ 落札候補者となるべき同価の入札をした者が2者以上あるときは、開札日の「翌日(休日でない日)」にくじ引きにより落札候補者を決定する。ただし、同価の入札した者の全てが立会している場合には、開札後直ちに、くじ引きにより落札候補者を決定する。この場合において、くじ引きをしない者がある場合には、当該入札事務に関係のない職員がその者に代わってくじ引きを行う。

キ その他開札及び落札候補者の決定に関しては、広島市物品購入売買等に係る入札後資格確認型一般競争入札実施要領に定めるところによる。

11 一般競争入札参加資格確認申請書等の提出

(1) 落札候補者となった者は、次により、資格確認申請書等を持参して提出するものとする。

なお、資格確認申請書等に虚偽の記載をした者に対しては、指名停止措置を行うことがある。

(2) 添付書類

ア 広島市税の納税証明書(写し)

「令和8年2月18日(直近の証明可能な日)以前に納付すべき市税について、滞納の税額がない。」旨の記載のある広島市の納税証明書の写し。(証明年月日が資格確認申請書提出日から3か月前の日以降のものに限る。)

イ 消費税及び地方消費税の納税証明書(写し)

「未納の税額がない。」旨の記載のある税務署の納税証明書(「その3」「その3の2」「その3の3」のいずれか)の写し。〔電子納税証明書は不可〕(証明年月日が資格確認申請書提出日から3か月前の日以降のものに限る。)

(3) 提出先

前記1に同じ。

(4) 提出部数

提出部数は、1部とする。なお、提出された資格確認申請書等は、返却しない。

(5) 提出期限

令和8年3月11日(水)の正午まで

ただし、前記10(2)カの本文によりくじ引きを行う場合及び当初落札候補者となった者ではない者が落札候補者となった場合は、別途提出期限を指定する。

なお、提出期限までに提出できない場合は、その者のした入札を無効とする。

(6) その他

入札参加者は、資格確認申請書等を前記(5)の提出期限までに提出できるよう、あらかじめ準備しておくこと。

12 一般競争入札参加資格の確認

一般競争入札参加資格の有無については、特別の定めがある場合を除き、開札日時を基準として、前記11により提出された資格確認申請書等に基づき、確認するものとする。この場合において、落札候補者は、本会から資格確認申請書等に関し説明を求められたときは、これに応じなければならない。

なお、開札日時以後、落札決定までの間に前記5(4)の営業停止処分、広島市の指名停止措置若しくは競争入札資格の取消しを受けたとき又はその他一般競争入札参加資格を満たさなくなったときは、その者のした入札は無効とする。

13 落札者の決定

前記 12 により落札候補者が一般競争入札参加資格を有すると確認された場合は、当該落札候補者を落札者として決定する。

14 低入札価格調査

(1) 調査基準価格

調査基準価格は、予定価格に 3 分の 2 を乗じて得た額とする。

(2) 委託業務低入札価格報告書の提出

開札の結果、調査基準価格を下回る価格をもって入札書を提出した者は、委託業務低入札価格報告書（以下「報告書」という。）を持参により提出するものとする。

ア 提出先

前記 1 に同じ。

イ 提出部数

提出部数は、1 部とする。

ウ 提出期限

令和 8 年 3 月 11 日（水）午後 5 時まで

なお、提出期限までに提出できない場合は、その者のした入札を無効とする。

15 本件業務の履行に当たって

(1) 本件業務の履行に当たっては、関係法令並びに契約規程等の諸規程及び委託契約約款等の規定を遵守しなければならない。

(2) 広島市発注契約に係る暴力団等排除措置要綱第 2 条第 1 項から第 5 項までに規定する者に該当する事業者が、次に掲げる者として選定されることがないように、必要な措置を講じなければならない。

ア 本会発注契約に係る下請契約等（広島市競争入札参加資格者指名停止措置要綱第 1 条の 2 第 3 号に規定する下請契約等をいう。以下同じ。）の当事者

イ 本会発注契約に基づいて行われる資材、原材料等の売買その他の契約（下請契約等を除く。）の当事者又は代理若しくは媒介をする者

なお、上記に掲げる事業者が本件業務を履行するための下請契約等の当事者又は資材、原材料等の売買その他の契約の当事者となっていた場合には、本件業務の契約を解除し、及び指名停止措置を行うことがある。

(3) 本件業務に当たり、広島市発注契約に係る暴力団等排除措置要綱第 2 条第 6 項に規定する暴力団等から不当介入を受けた場合は、その旨を直ちに本会に報告するとともに、所轄の警察署に届け出なければならない。報告又は届出がない場合は、指名停止措置を行うことがある。

16 その他

(1) 契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金

免除する。

(3) 入札回数

入札回数は、3 回限りとする。

(4) 契約保証金

契約を締結する場合においては、契約締結日までに契約金額（契約金額が単価となる場合は、契約期間に係る総支払予定金額）の 100 分の 10 以上の契約保証金を納付しなければならない。

ただし、次に掲げるいずれかに該当する場合は、契約保証金の納付を免除する。

ア 保険会社との間に広島市社会福祉協議会会長を被保険者とする履行保証保険を締結して、前記 1

に提出したとき。

なお、履行保証保険契約の締結に当たっては、事前に保険取扱機関の審査が必要であり、落札決定後や契約締結日になって初めて保険の申込みをすると保険の締結ができない場合があることから、必ず事前のできるだけ早い時期に保険取扱機関と相談しておくこと。

イ 契約保証金免除申請書（広島市社会福祉協議会のホームページからダウンロードできる。）を、前記1に提出したとき。なお、契約保証金免除申請の承認には、次の(ア)から(ウ)までに掲げる条件を全て満たしている必要がある。

(ア) 契約を締結しようとする日から過去2年間に国又は地方公共団体（広島市が出資又は設立した公益法人等を含む。）と種類及び規模をほぼ同じくする契約を2回以上にわたって締結し、これらをすべて誠実に履行していること。

(イ) 広島市税について滞納がないこと。

(ウ) 消費税及び地方消費税について未納税額がないこと。

なお、契約免除申請の承認には、本会による審査が必要であり、契約締結日になって初めて契約保証金の免除を申請すると、本会において上記条件の確認ができない場合があることから、必ず落札決定後のできるだけ早い時期に、前記1に申請すること。

(5) 契約書の作成等

ア 落札者は、落札決定した日から5日以内の日（最終日が、広島市の休日を定める条例第1条第1項各号に掲げる日に当たるときは、最終日後において、最終日に最も近い同項各号に掲げる日でない日）に契約書を取り交わすものとする。

イ 落札者が前記アまでに契約書の取り交わしをしないときは、落札の決定を取り消す。

また、落札決定を取り消された者は、入札保証金相当額の損害賠償金（契約予定金額（契約予定金額が単価となる場合は、契約期間に係る総支払予定金額）の100分の5）を支払うものとする。

ウ 契約書は2通作成し、広島市及び落札者がそれぞれ、記名・押印の上、各1通を保有する。

エ 契約書の作成に要する費用は、全て落札者の負担とする。ただし、契約用紙は、本会が交付する。

(6) 入札の中止等

本件入札に関して、天災地変があった場合又は入札参加者の談合や不穏な行動の情報があった場合など、入札を公正に執行することができないと判断されるときは、入札の執行を延期又は中止することがある。

なお、入札公告後に入札中止、訂正又は入札関係資料の修正を行う場合には、広島市社会福祉協議会ホームページ（<https://shakyo-hiroshima.jp/>）トップページの「お知らせ」→「入札（業務）について」に掲載するので入札前に確認すること。

(7) 入札の無効

次に掲げる入札は、無効とする。

ア 本件公告に示した入札に参加する者に必要な資格のない者がした入札

イ 資格確認申請書等の書類に虚偽の記載をした者がした入札

ウ 入札金額を訂正したもの

エ 前記2（4）の予定価格を上回る額の入札

オ 入札金額内訳書の提出がない入札

カ 入札書と入札金額内訳書の価格が一致しない入札

キ 入札金額内訳書の合計価格が内訳金額と不整合な入札

ク その他規則第8条各号のいずれかに該当する入札

(8) この入札に係る資料等（入札関係資料等）は、次のとおり配布する。

入札関係資料等	配布場所
01 入札公告	広島市社会福祉協議会ホームページ

02 入札説明書	(https://shakyo-hiroshima.jp/) のトップページ「お知らせ」→「入札 （業務）について」からダウンロード することができる。 ただし、これにより難しい場合（ダウ ンロードできない場合の書類を含 む。）は次により交付する。 「配布場所」 〒732-0822 広島市南区松原町5番1号 社会福祉法人広島市社会福祉協議 会 ボランティア情報センター 電話 082-264-6408
03 委託契約書	
04 支払内訳書	
05 業務委託契約約款	
06 個人情報取扱特記事項	
07 仕様書	
08 一般競争入札参加確認申請書	
09 委託業務低入札価格報告書	
10 入札書	
11 入札書の封印の仕方	
12 入札金額内訳書	
13 入札金額内訳書の封印の仕方	
14 入札金額内訳書の作成について	
15 入札金額内訳書記載例	
16 委任状	
17 誓約書	
18 仕様書等に関する質問書	
19 質疑応答書	